

30代・40代・50代からの「私」を活かす場づくり

各グループで発表

- ・「1人4分まで」をお願いします
(4分×5人+パヤフア5分=合計25分間)
- ・どなたかタイムキーパーをお願いします
- ・あった時間は「席める質問」などしてみて



鶴見・まちゼミ
YOKOHAMA

鶴見まちづくりゼミナール 2023

実施報告書

共催：横浜市鶴見区役所+NPO 法人れんげ舎

1. 事業の概要

☑ 場づくりのコツが学べる

☑ 実際の活動現場を訪問して学べる

☑ 先輩たちと意見交換できる

☑ イメージが確かなものになる

日時 9/30、10/14、10/28、11/18、12/2、12/16 (全6回) 10時～12時30分

会場 鶴見区役所(6階会議室)

対象 鶴見区内で場づくりなどの地域活動を始めたい方

定員 20人(抽選)※全回受講できる方、初めての方優先

費用 無料 ※交通費と見学先の飲食代等は各自ご負担いただきます

主催 鶴見区役所、NPO法人れんげ舎

問合せ 鶴見区役所地域力推進担当 ☎ 045-510-1678

保育自あります!

📅 6か月～6歳


👥 6人(抽選)

🆓 無料

📝 要申込

申込みはこちら

9月10日(日)までに
専用フォームから



<https://tsurumi.bazukuri.ws/>

【目的】

鶴見区で地域活動を始めたい意欲のある人々が、実際に地域活動を始められるようにする。

【概要とプログラム】


まず、活動を始めるための考え方・やり方を、専門家による講義・ワークショップを通して伝える。次に、区内・区外で活動の現場や活動者に触れ、一人ひとりの実現させたい活動のイメージを膨らませてもらう。最後に、実現可能なプランを作成してもらい、その実現に向けてサポートをする。

鶴見・まちづくりゼミナールとは

鶴見を学び、いつまでも住み続けたいまち・鶴見をつくるための体験型講座で、今年のテーマは、「私」を活かす場づくりです。経験豊富なコーディネーターやすでに地域で活躍している先輩たちが講師となって、まちづくりのノウハウや仲間づくりのコツを講義やグループワーク、見学会などで一緒に考え・楽しく・しっかり・学べます。

START! /

まずはウェブから申込み



場づくりを始めよう!
あなたの求める場とは?

第1講

9/30(土)

10:00→12:30
区役所6階会議室

初回は受講生のみならず、講師、スタッフの顔合わせです。どんな内容の講座なのか、どんな順番で取り組むのかをお伝えします。場づくりの基本も学びます。

場づくりの3ステップ
ゼロから継続的な場をつくるまで

第2講

10/14(土)

10:00→12:30
区役所6階会議室

たった一人、ゼロからスタートして、継続的な活動の場をつくるまでをステップに分けて学びます。きっとこれならやれそう!と思えるはずです。

仲間と場をつくるには?
組織運営の基本と会議のやり方

第3講

10/28(土)

10:00→12:30
区役所6階会議室

はじめは一人でも、仲間が出来る活動が充実します。組織運営の基本と会議を通して、仲間とともに場をつくる方法を学びます。

生の現場に活動者に触れてみよう
～パネルディスカッション～

第4講

11/18(土)

10:00→12:30
区役所6階会議室


場づくりに正解はありません。地域の多種多様な活動の場に直に触れて、アイデアやインスピレーションを受け取りましょう。

Speakers

登壇者

つるみままっぶ

ママのための情報地図発行!




地図以外にも地域とママをつなぐ活動もしています

いづみ 華子さん

まなひろ

支援の必要な子に学習支援!



ウェブページ制作やマルシェへの参加もしています

まなひろ 木村 裕之さん

活動現場見学ウィーク

第5講

12/2(土)

10:00→12:30
区役所6階会議室

いよいよ一人ひとりの「場づくりプラン」を作成します。講座参加前にはイメージが曖昧だった人でも、きっとあなたらしいプランをつくれますよ。

場づくりのマイプランを
考えよう!

第6講

12/16(土)

10:00→12:30
区役所6階会議室

完成したプランを全員が発表し、講師や仲間からの助言やエールをもらいます。ドーンと背中を押してもらえますよ。

GOAL!

近況報告交流会

2024/2/3(土)

10:00→12:30
鶴見中央コミュニティハウス

これまでの鶴見・まちづくりゼミナール修了生が集まります。近況を聞きあいながら、情報交換をしてネットワークを広げましょう。

保育自あります


区役所1階キッズランドで経験豊富な保育ボランティアさんがお子さんをお預かりします。安心してご応募ください。

対象 6か月～6歳の未就学児

定員 6人(抽選)

費用 無料

申込方法 子どもの年齢(○歳○か月)、人数を入力して申込み



※見学の交通費、飲食代等は各自ご負担いただきます

2. 各回の内容

第1講：場づくりをはじめよう！あなたの求める場とは？

2023年9月30日（土）10:00～12:30@ 鶴見区役所 6F 会議室

初回は受講生のみなさん、講師、スタッフの顔合わせとオリエンテーションを行いました。9月末から翌年2月までの期間にどんな内容をどんな順番で学ぶのか、全体像を確認しました。その上で、全体を貫く「場づくり」という概念の基本を学びました。また、初回ということもあり、どんな動機で参加したのか、普段の関心事などを伝え合い、受講生どうしの交流を図りました。



<受講生感想>

- ・「場」と「場所」の違いが分かりスッキリしました。
- ・講義を聞いたり、考えたり、発表しているうちに、自分の内側にあるものが少し見えたように感じました。
- ・参加者の皆さんの熱い思いが伝わり楽しかった。自分の世界が広がるようでワクワクしています。
- ・緊張しながら参加しましたが、何かの芽を出したいという思いが同じなのを感じて、次回からも楽しみにになりました。

第2講：場づくりの3ステップ—ゼロから継続的な場をつくるまで

2023年10月14日（土）10:00～12:30@ 鶴見区役所 6F 会議室

たった一人、ゼロからスタートして、継続的な活動の場をつくるまでをステップに分けて学びました。「こんな活動を実現したい」という完成イメージがあっても、どういうプロセスでそれを実現すればいいのかが分からないと、実際に活動を始められません。そのため、この講義では3つのステップに分けて、まったくのゼロの状態から、週1回・月1回などの定例的な場や、拠点をかまえての常設的な場を持つまでのプロセスを学びました。



その上で、活動開始の際に有効である「お試しイベント開催」にフォーカスし、自分がイベントを開催するとしたらどんなイベントをするのか、そのプランを作成して受講生どうしでシェアしました。

<受講生感想>

- ・やりたいイベントを書き出すことで、自分がやりたかったことが明確になった。初めて人に話し、フィードバックをもらうことがとても良い経験になった。
- ・自分の出来ることは何か、自分のしたいことは何か、考えさせられた時間でした。
- ・イベント企画ワーク、とても面白かったです。妄想がもう半分くらい実現したような気分です。小さなステップをひとつずつ上られるようで、また次回が楽しみです。

第3講：仲間と場をつくるには？—組織運営の基本と会議のやり方

2023年10月28日（土）10:00～12:30@ 鶴見区役所 6F 会議室

活動をはじめた当初は一人でも、途中から仲間が増えることがあります。仲間が増えたことで活動が活性化する場合もあれば、混乱してうまくいかなくなることも。

この回では、「組織運営の基本」と「会議のやり方」にフォーカスし、仲間と共に思いを共有して活動を展開していくために必要な考え方とスキルを学びました。

<受講生感想>

- ・自分の思い描くことを形にするうえで、人との関わり方の大切なことを学びました。
- ・思いは同じでも意見や考え方がいろいろあるということを改めて気づかされました。その違いを話し合っただけでクリアにしていくことが大事なことで、その進め方を学べたのでとても良かったです。
- ・組織の在り方と会議の進め方、プロセスの流れについて理解することができました。実際に活かしていきたいです。

第4講：生の現場&活動者に触れてみよう—現場訪問に向けて

2023年11月18日（土）10:00～12:30@ 鶴見区役所 6F 会議室

実際に地域で活動している方々のお話を聞きました。現在の活動の様子だけでなく、活動を始めようと思ったきっかけや、実際にどのように活動を起ち上げていったのかなど、これから活動を始める受講生が聞きたいことを教えていただきました。

後日談になりますが、終了後も登壇者に質問する受講生の方も多く、そのやりとりをきっかけとして、登壇者の方のご支援で新しく活動を始めた受講生の方々もいらっしゃいます。

また、この後から始まる現場訪問のオリエンテーションも行いました。

<受講生感想>

- ・実際に活動されていていらっしゃる方々の生の声を聞いて、活動の大変さ、意義、やりがい等を学ぶことが出来ました。
- ・始めることも続けることもとても大変なんだなと思いました。でも本日お話を伺ったお二人の共通するものは「想い」で、その為に活動する人生はやはり素敵だなと思いました。
- ・「縁を大切にしていってタイミングを待つ」「ありがとうと言われる事が活動を続ける力になる」というお話、なるほどでした。

【登壇者】

今井幸子さん（つるみままっぶ）

木村裕之さん（まなひろ）



現場訪問：現場に足を運んで主催者の方から学ぼう

2023年11月18日（土）～12月2日（土）

選択制で、区内・区外の活動の現場をいくつか訪問しました。活動の規模やペース、事業性が高いものやそうでないもの、拠点があるものやないものなど、受講生のやりたいイメージに合う魅力的な事例に触れました。受講生は複数の場を見学しました。

見学先の紹介

※活動現場見学ウィーク(11/18~12/2) 中に見学日を設定しています

230cafe(つみれカフェ)

京急鶴見駅から徒歩3分、「まちのリビング」のようなカフェ♪人と人、アイデアがつながる場所です。



レンタルスペースや
小箱ショップも
ありますよ

ふくとく みき
福德 未来さん

もっと気軽に
着物を楽しんで
もらいたいです

しんぼりのぞみ
新堀 望さん



横濱つるみきもの倶楽部

『着物』を通じて国籍、年代、障がいのあるなしに関わらず、交流を深められる場を提供しています。

こよりどうカフェ

戸塚駅近くの善了寺内にある、まちの小さなヨリドコロ。おいしいごはん
でゆるやかにつながるお店です。



お野菜豊富な
メニューが
自慢です

おおつか ともこ
大塚 朋子さん

活動拠点では
様々なイベントも
開催しています♪

うつのみや なみこ
宇都宮 南海子さん



森ノオト

青葉台駅からバス10分に拠点を構えるローカルメディアです。生活者目線の地域の記事を発信しています。

なまむぎ子ども食堂

毎月2回、生麦地域ケアプラザにて実施。右写真の麻婆豆腐をはじめ、毎回変わるメニューは大人気です。



“たのしい会話が
何よりのごちそう”
がモットーです

やなせ まさかつ
柳瀬 正勝さん

*実際の見学の様子



第5講：あなたの「場づくりプラン」に着手しよう

2023年12月2日（土）10:00～12:30@ 鶴見区役所 6F 会議室



この日は、一人ひとりが自分の「場づくりプラン」づくりに着手しました。プランづくりにあたって、いままでの学びをダイジェストで振り返りました。

「大事なことを思い出せた」「いままでの学びが整理された」という声もあり、プランづくりの準備が整いました。さらに、資金・活動場所・広報手段など、活動を始める際に課題になる物事についての向き合い方、鶴見区内の相談できる窓口、補助金に関する情報提供をしました。

<受講生感想>

- ・地域で相談出来る所を紹介していただけて良かったです。
- ・中間支援組織の方々がかんなに多く身近にいたことに驚いたのと、とても心強く嬉しく思いました。
- ・あらためて1～4講の振り返りの話を聞き、プランシートに向けて思いをグルグルかきめぐらせています。

第6講：場づくりプラン発表会&修了式

2023年12月16日（土）10:00～15:00@ 鶴見区役所 6F 会議室



一人ひとりが仕上げた「場づくりプラン」を発表し合い、講師からのアドバイスがありました。プランは、大きくわけて「定例・常設型の活動プラン」と、「それにつながる前段階としてのお試しイベントプラン」があり、受講生一人ひとりが等身大で着実に活動を始められるように配慮をしました。また、修了式もとりおこなわれました。

<受講生感想>

- ・皆様がいろいろ考案されたプランを聞くことができ、とても良い刺激となりました。いろんな工夫、努力されていていらっしゃることを自分も模倣して頑張っていこうと思います。
- ・考えていただけ。のものをまとめて具体化していく作業がとても良かったです
- ・色々なことを考えているけど実現するにはどうしたらいいだろうと思っていたので、実践的なところがとても良かったです。受講生みんなが、これから何かをやりたいと思っている人ばかりで、とても刺激になりました。これからの活動の仲間になりそうな人と出会えてとても良かったです。

フォローアップ：その後どうしてる？近況報告&交流会

2024年2月3日（土）10:00～12:30@ 鶴見中央コミュニティハウス



講座終了からおおよそ1ヶ月半、もう動き出している人、これから動きだそうとし

ている人、いろいろな人が集まりました。また、今年度の受講生に加えて過去の受講生も集まり、交流の時間をもちました。

活動に関する情報交換をしたり、悩みを相談したりして、活気のある場になりました。

<受講生感想>

- ・すでに活動されている先輩と交流できて大変参考になりました。
- ・課題と新しいアイデアを考えることができました。
- ・自分に足りない部分を吸収し、活動の力に変えていきたいです。
- ・地域の皆様の力になれるように努めたいです。
- ・区民活動センターや地域ケアプラザなどに相談してみようと思いました。
- ・組織化のための仲間作りや、広報の重要性がよくわかりました。

3. 本事業の特徴

若い世代・多様な人々の参加

地域活動の担い手養成プログラムには、横浜市に限らず、高齢者世代が集まる傾向がありますが、本事業では「30代・40代・50代からの」と銘打ち、若い世代の参加を呼びかけました。募集要項においては年齢制限を設けず、結果として20代から60代までの幅広い世代の参加がありました。

募集パンフレットをしっかりとデザインし、詳細な内容をしっかりと詰め込み、内容が想像できるものにしました。また、若い世代の参加を促すために、以下のような工夫をしました。

【受講生の内訳】

*定員20名に対し23名が参加

20代：1名

30代：4名

40代：6名

50代：8名

60代：3名

【保育の設置】



小さなお子さんがいらっしゃる保護者の方々が参加しやすいように、保育付のプログラムとし、募集パンフレットや特設のホームページでも分かりやすく記載しました。実際に保育利用者も多く、若い世代の参加につながりました。

【特設 WEB サイト】



更なる広報をするために、自治体のホームページだけでなく幅広い属性の人たちにリーチするために特設のWEBサイトをつくり、詳細な情報を掲載しました。
<https://tsurumi.bazukuri.ws/>

【区内店舗の広報協力】



区内のカフェや商店などにパンフレット設置にご協力いただき、区報だけではリーチできない幅広い属性の人たちにアピールしました。年齢だけでなく多様な方々にご参加いただくため、普段は区の取り組みに関心が薄い人たちにも情報を届けるこいを意図しました。

4. まとめと今後

区役所と専門性のある NPO が協働で開催するこのような連続講座の成果は、「実際に活動を開始する人たちがどれだけいるのか」ということがひとつの指標になります。単に「始める」だけでなく、それを「継続する」とか「発展する」というプロセスも含めて評価する必要があるため、単年度では評価しきれない部分もあります。それでも、こうした取り組みを実効性のあるものにするために肝要な点は、現時点でも以下のように整理することができます。

意欲ある受講生を集める

スタートアップ（新しく活動を起ち上げるため）のプログラムなのに、活動中の人ばかりが集まっていたり、学ぶのは好きでも実際の活動にうまくつなげられない人が集まっていたりすると、なかなか成果に結びつきません。講座の成果は、「意欲ある受講生」と「実際に活動を始められるコンテンツ」のかけ算です。そのためには、まず広報に注力する必要がありますが、今回は結果的にそれがうまくいきました。

実効性のあるコンテンツを提供する

せっかく「意欲ある受講生」が集まってくれても、「実際に活動を始められるコンテンツ」を提供できなければ意味がありません。よくある「色々な事例を知る」とか「ファシリテーションスキルを学ぶ」「運営資金の集め方」というようなつぎはぎではなく、全部をまとめればちゃんと活動を始められる「体系的なコンテンツ」を提供する必要があります。

今回は、区役所と場づくりのプロフェッショナルである NPO が協働することで、いずれか単体では難しい質と量の両方を担保することができました。

交流や広報の支援を

今後に向けての課題は、「団体どうしの交流・ネットワークづくり」や「フォローアップ講座やワークショップ」などの他に、**生まれた活動を区民に伝えるための広報手段**だと考えられます。実際の活動の中で多くの団体が苦勞するのが、「自分たちの活動を必要としている人々に、活動を知ってもらうこと」です。**活動者も活動を周知させるために SNS を利用するなど自助努力**をしているはずですが、行政としても「行政だからこそできる**広報支援**」の在り方を考える時が来ていると思います。講座から生まれた活動を一緒に守り育てていきたいと思います。